

奈良県感染症情報

平成30年 第21週(5月21日～5月27日)

奈良県感染症情報センター(奈良県保健研究センター)

<http://www.pref.nara.jp/27874.htm> TEL:0744-47-3183

今週の概要

- HIV 検査普及週間

◆ 定点把握感染症報告状況(定点当たり患者報告数の上位5疾患) ◆

順位	疾患名	奈良県			北部	中部	南部
		定点当たり	(前週)	増減			
1	感染性胃腸炎	10.41	(9.85)	↑	↑	↑	↑↑
2	A群溶連菌咽頭炎	2.71	(3.47)	↗	→	↗	↑
3	咽頭結膜熱	0.79	(0.65)	↑	↗	↑	→
4	水痘	0.59	(0.21)	↑	↑	→	↓
5	突発性発しん	0.47	(0.50)	→	→	→	→

発生状況: **大流行** **流行** **やや流行** **少し流行** **散発** (疾患毎に、基準値を定めています。)
 増減: 過去5週間平均数と比べたときの变化 **↑↑急増**、**↑増加**、**↗やや増加**、**→横ばい**、**↘やや減少**、**↓減少**

◆ 県内概況 ◆

感染性胃腸炎の報告は増加しています。ノロウイルスが原因の場合は、症状が回復しても長期間ウイルスが便中に排泄されます。年齢によって多少差はありますが、小児では3～4週間以上、成人では2～3週間以上の長期にわたりウイルスが排泄されていたという報告もあります。症状がなくなった後も、手洗いをこまめに行うなど感染を広げないように注意しましょう。また便だけでなく、吐物からも感染が広がる可能性があります。吐物も適切な方法で処理を行って下さい。嘔吐した場合は、うがいをを行い口の中に吐物が残らないようにすることも大切です。

咽頭結膜熱をはじめ、手足口病やヘルパンギーナなど夏風邪の報告数が増えてきています。手洗い、うがい、タオル・おもちゃの共用は避けるなど、すぐにできる予防対策を行いましょ。

6月1から7日は、HIV 検査普及週間

◎HIV 感染症は、予防、早期発見、早期治療が大切です。

○エイズ予防情報ネット (API-Net)

<http://api-net.jfap.or.jp/index.html>

○エイズ検査相談マップ

<https://www.hivkensa.com/>

○HIV 検査情報サーチ

<http://api-net.jfap.or.jp/prg/search/main.aspx?lic=0&ken=01&x=133&y=13>

○HIV/エイズ予防対策

http://www.mhlw.go.jp/stf/seisakunitsuite/bunya/kenkou_iryuu/kenkou/kekkaaku-kansenshou/aids/index.html



STI(性感染症)・HIVは
早期発見・治療が大切です。

HIV検査相談マップ
全県HIV検査・性病検査
検査・相談窓口情報サイト
<http://www.hivkensa.com/>

コンドームの適切な使用により感染のリスクを減らすことができます。

❖ 定点把握感染症報告状況 ❖

平成 30 年 第 21 週 5 月 21 日 ~ 27 日

保健所別報告数	奈良県		北部		中部		南部	
	奈良市	郡山	中和(東)	中和(西)	内吉野	吉野		
インフルエンザ定点数	55	14	14	11	10	2	4	
インフルエンザ	5 (0.09)	1 (0.07)			4 (0.40)			
小児科定点数	34	9	9	7	6	1	2	
RSウイルス感染症	2 (0.06)	1 (0.11)		1 (0.14)				
咽頭結膜熱	27 (0.79)	3 (0.33)	7 (0.78)	12 (1.71)	4 (0.67)		1 (0.50)	
A群溶連菌咽頭炎	92 (2.71)	16 (1.78)	21 (2.33)	10 (1.43)	39 (6.50)	1 (1.00)	5 (2.50)	
感染性胃腸炎	354 (10.41)	58 (6.44)	102 (11.33)	89 (12.71)	89 (14.83)	9 (9.00)	7 (3.50)	
水痘	20 (0.59)	11 (1.22)	5 (0.56)	2 (0.29)	2 (0.33)			
手足口病	13 (0.38)		4 (0.44)	7 (1.00)	2 (0.33)			
伝染性紅斑	9 (0.26)	2 (0.22)	4 (0.44)	1 (0.14)	2 (0.33)			
突発性発しん	16 (0.47)	4 (0.44)	5 (0.56)	3 (0.43)	3 (0.50)		1 (0.50)	
ヘルパンギーナ	12 (0.35)		1 (0.11)	10 (1.43)	1 (0.17)			
流行性耳下腺炎	4 (0.12)		1 (0.11)	1 (0.14)	2 (0.33)			
眼科定点数	10	3	3	2	2	0	0	
急性出血性結膜炎								
流行性角結膜炎	7 (0.70)	1 (0.33)		6 (3.00)				
基底定点数	6	1	2	1	1	0	1	
細菌性髄膜炎	1 (0.17)			1 (1.00)				
無菌性髄膜炎	1 (0.17)			1 (1.00)				
マイコプラズマ肺炎								
クラミジア肺炎								
感染性胃腸炎 (ロタウイルス)	3 (0.50)		3 (1.50)					

❖ 全数把握感染症報告状況 ❖ ()は保健所別内訳

1類感染症	
2類感染症	結核3件(奈良市2、中和1)
3類感染症	
4類感染症	A型肝炎1件(郡山1) レジオネラ症1件(中和1)
5類感染症	梅毒3件(奈良市2、郡山1) 百日咳7件(郡山1、0歳、中和6、2歳、5歳、6歳、8歳、9歳、40歳) 侵襲性肺炎球菌感染症1件(中和1) 破傷風1件(奈良市1)

❖ 第21週のトピックス ❖

◆ノロウイルス等検出状況(国立感染症研究所)

<https://www.niid.go.jp/niid/ja/iasr-noro.html>

○百日咳の報告が続いています

◆百日咳とは(国立感染症研究所)

<https://www.niid.go.jp/niid/ja/kansenohanashi/477-pertussis.html>

◆百日咳(厚生労働省)

<http://www.mhlw.go.jp/bunya/kenkou/kekkaku-kansenshou11/01-05-23.html>

※平成27年2月16日より桜井保健所と葛城保健所は統合され中和保健所となりました。
旧桜井保健所分は中和(東)、旧葛城保健所分は中和(西)として集計しています。

上段 : 報告数
(下段) : 定点当たり報告数 報告数÷定点数

年齢別報告数

年齢区分	年齢	0-5M	6-11M	1歳	2	3	4	5	6	7	8	9	10-14	15-19	20-29	30-39	40-49	50-59	60-69	70-79	80-	合計	累計	
インフルエンザ	男												1	1								2	7840	
	女												2	1								3	7806	
RSウイルス感染症	男		1																			1	134	
	女			1																		1	111	
咽頭結膜熱	男		2	10	2							1										15	121	
	女			5	3	1	1								2							12	117	
A群溶連菌咽頭炎	男			3	2	4	3	8	7	3	4	2	4									40	689	
	女			4	5	5	6	6	3	4	10	3	4		2							52	624	
感染性胃腸炎	男	1	8	31	13	25	25	21	14	8	6	2	10	4	20							188	2128	
	女		11	20	24	20	15	13	14	7	5	6	6	3	22							166	1846	
水痘	男		1	1	1		1	2			2	1		1								11	87	
	女		1		1			4					2									9	109	
手足口病	男		1	4	3	1		1														10	41	
	女			2	1																	3	40	
伝染性紅斑	男				1		2			2												4	42	
	女					3	1															5	50	
突発性発しん	男		4	2	1																	7	158	
	女		4	2	3																	9	119	
ヘルパンギーナ	男		1	2	2		1					1	1									8	24	
	女		1	1	1		1															4	16	
流行性耳下腺炎	男								1	1		1										3	20	
	女									1												1	18	
急性出血性結膜炎	男																						1	
	女																							
流行性角結膜炎	男							1								3	1					4	30	
	女														1							3	38	
細菌性髄膜炎	男									1												1	4	
	女																						6	
無菌性髄膜炎	男									1												1	3	
	女																						1	
マイコプラズマ肺炎	男																						9	
	女																						9	
クラミジア肺炎	男																							
	女																							
感染性胃腸炎 (ロタウイルス)	男		1	1																		2	30	
	女		1																			1	22	

❖注目疾患の動向❖ 全て定点当たり報告数

■ H30 ▲ H29 □ H28 〰 過去10年平均

